

早稲田神社 第63回式年遷宮「お木曳き行事」奉曳の旅

令和8年に伊勢神宮にて斎行される御木曳にご参加いかがでしょうか？20年に一度のこの機会、遷宮に向けて参加できる2つの行事のひとつです。内宮・外宮の参拝も予定しておりますので、是非一緒に遷宮へ向け一丸となっている伊勢の地を体験しましょう。

【御木曳について】

「エンヤ、エンヤ、エンヤー」と勇壮な掛声が、日本一の祭を支える人々の体から飛び出てくる。神宮式年遷宮の用材を神域へお運びするお木曳。室町時代、久しく中絶した正遷宮を再興するために、慶光院上人の勧進など民間の浄財に頼らなければならなくなった時代に始まったと言われます。木曾から筏で伊勢湾を流してきて、伊勢の大湊などに着いた用材を神領の人々が神域へお運びしました。「別段の志」や「神忠の儀」という当時の言葉に、人々の父祖以来培ってきた神宮への熱い祈りを見る思いがします。江戸時代には今日のような盛大華麗な姿となり、男女老若挙ってお祭り気分ひたるようになりました。外宮へは陸路を曳いて行く陸曳でお運びしますが、各町ともそれに先立ち、身心を清めるために二見が浦へ浜参宮をし、神宮に参拝した上で奉曳車の曳き初めをします。奉曳当日には宮川の貯木場から用材を水揚げし、橋に固定し宮川堤を越えて奉曳車に積みこみます。この堤防を橋で越えるとき威勢のよい“どんでん返し”が行われ、見物の人々には最も楽しい光景のひとつです。用材を載せた奉曳車は神や提燈などで飾られ、町名や団名の立札を掲げて本木遣の調子もゆかしく出発します。道中では子供たちも木遣を唄い、女子の華麗な唄や踊りが花を添えます。こうした賑々しい光景が外宮の北御門まで続きます。二十年に一度、人も世も若返る式年遷宮、その御用材を曳くお木曳行事の歓声は、いつまでも奉仕された人々の心に響きわたることでしょう。



<伊勢神宮崇敬会 発行「遷宮 -お木曳編-」より引用>

旅行期日

令和8年6月6日（土）～6月8日（月） 2泊3日

月日曜	行 程
令和8年 6月6日 (土)	<p>●大型バス・ガイド付き</p> <p>広島====<名神・新名神道>====名阪関ドライブイン====/ 7:00 12:50 (昼食) 13:50</p> <p>/====二見・興玉神社・浜参宮====伊勢市内【泊】 15:00 16:00 16:30</p>
令和8年 6月7日 (日)	<p>●大型バス・ガイド付き</p> <p>伊勢== お木曳出発地点 お木曳行事・外宮 (御垣内参拝)</p> <p>/====はちまんかまど====鳥羽水族館 (見学) ====鳥羽：戸田家【泊】 13:00 (昼食) 14:30 15:00 16:00 16:30</p>
令和8年 6月8日 (月)	<p>●大型バス・ガイド付き</p> <p>ホテル==内宮 (正式参拝) ……おほらい町・おかげ横丁 (散策) / 8:00 9:10 (昼食) 12:30</p> <p>/====<伊勢・新名神・名神・山陽道>====広島 19:30</p>

※旅程は、悪天候などにより変更になる場合がありますのでご了承ください

ご旅行条件

■ご旅行代金 **96,000 円**

- 宿泊条件/1泊目洋室2名・2泊目和室4名
- 食事条件/朝食2回・昼食3回・夕食2回
- 募集人員/30名
- 添乗員/全行程同行します

■お木曳参加費 **14,000 円**

(ハッピー代・記念品代・奉曳諸費)

■取消料

取消日	出発の前日から起算して		出発前日	出発当日の 旅行開始前	旅行開始後 無連絡不参加
	20～8日前	7～2日前			
取消料	旅行代金の20%	旅行代金の30%	旅行代金の40%	旅行代金の50%	旅行代金の100%

ご旅行お申し込みからご出発までの流れ

① 参加申し込み・ 旅行代金お支払い	参加申込書に必要事項をご記入の上、旅行代金を添えて、早稲田神社にお申し込みください。
② 出発のご案内	ご旅行のしおり等は、令和8年5月27日頃、ご案内させていただきます。
③ 出発当日	ご旅行のしおりに記載の集合場所へ時間厳守にてお越しください。

■個人情報の取扱について：当社にご旅行申し込みの際にご記入いただいたお客様の個人情報（氏名・住所・電話番号など）について、お客様との連絡、お申込まれたご旅行における運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配・受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

【旅行企画・実施】

近畿日本ツーリスト株式会社 広島支店

〒730-0032 広島市中区立町1-24 有信ビル7階

電話：082-221-6112 FAX：082-221-7039 営業時間：平日10:00～17:00（土日祝は休業）

総合旅行業務取扱管理者：太田 文人 担当者：本田・田中

お木曳き行事奉曳 参加申込書

ふりがな		性別
氏名		男・女
生年月日	昭・平 年 月 日 (歳)	
住所	〒	
電話番号		
お部屋の希望		

旅行代金・お木曳参加費受領書

令和 年 月 日

様

金 110,000 円也

但し、お木曳き行事奉曳ご旅行代金として

早稲田神社 ㊞

※旅行代金を添えてお申し込みください。